

(乙の5)

(土地の形状の変更)

- 1 河川 の 名 称 一級河川豊川水系 豊川
- 2 行 為 の 目 的 公園
- 3 行為の場所及び行為に係る土地の面積 ○○県○○市○○町○○丁目○番地及び同地先から○番地まで(右岸○○. ○k~○○. ○k)
土地の面積: ○○○. ○m²
- 4 行 為 の 内 容 公園不陸整正平均切土及び盛土高さ○. ○m
- 5 行 為 の 方 法 不陸整正用 ブルドーザー 11t ○台
ダンプトラック 5t ○台
- 5 行 為 の 期 間 許可日から○ヶ月間

【添付図書】

下記のうち、申請内容に応じて添付する。

- 1) 申請理由を示す書類 → 申請理由書、事業計画概要書、変更理由書
・ 占用期間更新以外の場合、添付する。
- 2) 工程表

- 3) 現況写真（申請位置が分かるように）
- 4) 現在の許可書写し（更新の場合）
- 5) 位置図
 - ・縮尺は 1/50000 程度。
 - ・申請箇所を赤い○印で示し、「申請箇所」と赤書きする。
- 6) 実測平面図
 - ・縮尺は 1/2500～1/500 程度で、周辺の堤防・道路や、申請内容が分かる図面とする。（工作物の配置、延長等）
 - ・河川区域、官民境界、河川保全区域、最寄りの距離標杭を明示する。
（河川区域：赤線、官民境界：赤の鎖線、河川保全区域：緑線）
 - ・横断面図を取った位置を明示する。
- 7) 丈量図（求積図）
 - ・縮尺は 1/1000 以上
 - ・三斜法により面積計算（小数第二位で四捨五入）し、計算書も原則として丈量図に記入する。
- 8) 公図写（土地台帳図写）
 - ・申請位置、縮尺、河川区域、官民境界、河川保全区域を明示する。
- 9) 横断面図
 - ・縮尺は縦 1/100、横 1/500～1/100 程度。
 - ・50m に 1 箇所程度とする。
 - ・堤防に直角で、申請位置・工作物と堤防の位置関係が分かる図面とする。
 - ・水準高を記入する。（距離標杭の標高をもとにする）
 - ・河川区域、官民境界、河川保全区域を明示する。
- 10) 構造図
 - ・縮尺は 1/100 程度
 - ・申請書の「工作物の構造又は能力」がわかるもの。
- 11) 河川管理者が管理する土地以外の土地使用について、権原を有することを示す書類
→土地登記簿、土地所有者の承諾書、土地売買契約書 等
- 12) 出水時連絡系統図、資材運搬路、資材置き場等、河川内工事に関する書類

1 3) その他

- ・他行政庁の許認可が必要な場合、その書類など